

(主な質疑の続き)

Q 港区との交流事業の具体的な
中身は。

A 麻布地区の小学生に小鹿野町
に来ていただいたり、港区の学
校で歌舞伎関係のワークショップ
を開催させていただくことを
検討しています。

Q 健康増進センターの修繕は、
主にどのような工事を予定して
いるか。

A 経年劣化により雨漏りが発生
する状況なので、屋根の改修工
事を予定しています。

・平成30年度小鹿野町国民健康保険
特別会計補正予算(第1号)

県支出金を財源に国保情報データ
ベースシステムの改修費、健康マイ
レージ歩数計の追加購入分などを追
加するなど、既定の歳入歳出予算の
総額に歳入歳出それぞれ39万40
00円を追加し、歳入歳出予算の総
額を、歳入歳出それぞれ14億243
4万1000円とするものです。

条例改正、補正予算ともに、全会
一致で、それぞれ原案のとおり可決
しました。

人事案件

・小鹿野町教育委員会委員の任命に
ついて

三山 宮原 正博氏
高橋美正氏の任期が平成30年11月
10日で満了するため、後任として宮
原正博氏を任命することについて同
意を得るものです。

全会一致で原案のとおり同意しま
した。

・人権擁護委員の推薦につき意見を
求めることについて

両神薄 岩田 明子氏
岩田明子氏の任期が平成30年12月
31日で満了するため、引き続き同氏
を推薦するものです。

全会一致で原案のとおり適任者と
認めました。



本会議での審議

【討論】(要約)

【採択に賛成】

5番 出浦 正夫

日本は憲法9条を持つ平和国家
だという評価が世界の国々から寄
せられています。これを堅持して
世界の国々と平和のうちに友好的
に付き合っていくことが、日本に
とって極めて大事なことだと思
います。憲法9条を改定しないとい
う世論を高めていくことが、今私
たちに課せられた任務だと強く考
えますので賛成します。

【採択に賛成】

9番 岩田 和幸

委員長報告の中で、政府でもま
だ決まっていないので時期尚早だ
という発言がありました。が、自
党内で国防軍という名前ですら出
ています。まだはつきり決まっ
てはいませんが、動きがある時で
ないと止めることができないと思
います。今だからこそこの請願を採
択する意味があると考えますので
賛成します。

請願のゆくえ

○憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願

請願者 大里郡寄居町 オール11区市民の会 共同代表 荒木慶和

紹介議員 齋藤 維、岩田和幸、出浦正夫

請願審査 6月定例会で閉会中の継続審査となった本請願は、7月2日、7月17日に開催された総務常
任委員会において審査した結果、「不採択とすべきもの」と決定し、定例会最終日(11日)
において委員長が審査結果を報告しました。審議の結果、委員会の報告のとおり不採択とす
べきものとされました。

○東海第二原子力発電所の運転延長を行わないことを求める請願

請願者 秩父市 東海第二原発を考える秩父の会 代表 山田ナオミ

紹介議員 齋藤 維

請願審査 本請願は、9月定例会5日目（11日）に上程し、総務常任委員会に付託することで議決され、閉会中の継続審査となりました。

○小鹿野町における受動喫煙防止対策に関する請願書

請願者 さいたま市 埼玉県生活衛生同業組合連合会 会長 田村 眞

紹介議員 高橋耕也

請願審査 本請願は、9月定例会5日目（11日）に上程し、文化厚生常任委員会に付託することで議決され、閉会中の継続審査となりました。

○生態系への影響が指摘されているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書の提出を求める請願

請願者 秩父市 みつばちがつなぐ命を考える会 代表 高野伸代

紹介議員 高橋謙治

請願審査 本請願は、9月定例会5日目（11日）に上程し、文化厚生常任委員会に付託することで議決され、閉会中の継続審査となりました。

ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、都道府県税として納付され、その7割がゴルフ場の所在市町村にゴルフ場利用税交付金として交付されている。その規模は平成28年度決算で、全国で325億円にものぼる。

小鹿野町におけるその交付金金額は、平成29年度決算額で660万円であり、貴重な財源となっている。

現在、地方自治体は、医療・介護などの社会保障、社会資本の老朽化への対応、子育て支援、教育などにおいて果たす役割が年々増大しており、これらの課題解決には財源確保が必要不可欠であることはいうまでもない。

また、地域活性化および地方創生に全力で取り組もうとしている中、ゴルフ場利用税交付金を廃止することは、国において進められている地方創生に逆行するものである。

国におかれては、ゴルフ場利用税がゴルフ場所在市町村にとって重要な財源であることを改めて認識していただき、現行制度が存続されるよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月11日

埼玉県秩父郡小鹿野町議会

●意見書の提出

議員発議による「ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書案」が提出され、全会一致で可決しました。

提出者 眞下 登 賛成者 高橋耕也 高橋謙治

出浦正夫 加藤喜一

可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

